

返魂香 -FANHUN XIANG-

「返魂香」とは焚くと煙の中に亡くなった者の姿が現れるという伝説の香。武帝の妃・李夫人の故事で有名ですね。

大学生時代後半期に描いたイラストの再録本ということで、もう戻れないあの頃を振り返る、みたいなコンセプトで命名しました。

八仙の一人・漢鍾離の持っている芭蕉扇は死んだものを生き返らせる効果があるといひます。李鉄拐は魂を遊離させ太上老君に会いに行きますが、戻ると身体が焼かれてしまっており、乞食の死体を借りて蘇ります(借屍還魂)。

また、『封神演義』第14回「哪吒現蓮花化身」(要するに哪吒復活回)の冒頭詩に「返魂香」という語句が出てきます。おそらく返魂香を文字ったものなのでしょうが、哪吒の設定(魂魄が不完全)を踏まえた上手い言い回しだなあと印象に残っていたので。

まあ一番描いているはずの二郎神については何の関係もないんですけどね！

さて、煙の中に見るのは在りし日の思い出か、それとも――。

返魂香 -Ba Xian Guo Hai-

本書表紙・裏表紙イラスト。ぼんやり再録本の案を練り始めた頃から「表紙絵は八仙集合絵がいいな、縦分割でスタイリッシュに！」と思っていたので、まあなんとか実現できてよかったです(スタイリッシュかどうかはわかりませんが)。本書収録の2014年年賀イラストも八仙集合絵(「恭賀新禧、万事如意」)なので、4年間の変化を感じていただければと。

新春

2016年描き初め。2015年は年賀イラストが八仙(「恭賀新禧、万事如意」)だったので描き初めは例の三人組にした(「謹賀新年！！」)ので、今度は逆にしようと思って(2016年年賀イラストは「大聖VS小聖」)。とにかく着物何仙姑が描きたかった。

千樹万樹桃花開

2016年何仙姑誕。タイトルは何仙姑が昇仙の際に残したとされる詩(雲母溪畔勝天台、千樹万樹桃花開……)から。

羽織っているのは武則天から賜ったとされる朝霞服のつもりです。調べてもいまいちなんなのかよくわかりませんでした。唐代には域外から唐朝に伝わった特殊な絹織物・朝霞で作られた朝霞袈裟というものがあり、天竺楽という舞を行う際に舞人が纏ったとのこと。この朝霞は朝霞色をした透ける沙羅だとかなんとか。というわけで早朝にかかる霞のような、透けた紅色の衣服にしました。

爽やかな春の訪れが表現できているといいです。

吹簫想龍女

2014年韓湘子誕。元ネタは「吹簫会龍女」という故事。暗八仙の簫にまつわる、韓湘子と東海七公主(のちに観音菩薩の脇侍・龍女)の悲しくも美しい話なのですが、その後日談的なイメージ。訳に自信ないから詳しく知りたかったら簡体字に直してからググって(丸投げ)。七公主と過ごした頃のことを想い、東海にて簫を吹く。

HAPPY NEW YEAR 2017

2017年年賀イラスト。酉年……鶴……韓湘子！というわけで鶴と韓湘子です(すっげー安易)。背景になんか違う奴が混ざってる気がするけど気にしない。……いやほら黄鶴樓的な意味で鶴に関係あるじゃん。主役よりテンション高そうだけどもあ楽しそうでなによりだ。

あきですね

Twitterのアイコンにしたいくて描いた。秋っぽいアイコンにしたかった、それだけだ。

現パロ八仙(何仙姑／韓湘子)

八仙で現パロやりたくなかったので。オシャンティな感じを目指したけどどうまくいってるだろうか。

描いた時期がちょうど秋だったので秋っぽいデザインで。何仙姑はノリで三つ編みおさげにしたけど、思いの外かわいくてなかなか気に入っている。

蓮モチーフのヘアピンや長命鎖のバッグチャームでそれっぽさも出しつつ(何仙姑に長命鎖は別に関係ないけど昔の中国では女性や子供に定番のアクセサリーなので)。

湘さんはちょっとゆったりしたやわらかい素材の服が似合いそうだよねと。せっかくだからこだわって外でもヘッドホンしてほしい。とりあえずゼン○イザーあたりで。最初はポータブルアンプ+iP○dにしようと思ってたけど、描く上でごちゃごちゃしそうだったので直挿しに。

本当はほかの6人もやりたいところなんだけど設定が思いつかない。李鉄拐はホームレス、張果老は年金生活エンジョイ縁側ひなたぼっこおじいちゃん、とかそんな感じですかね。

もともとバラバラな8人だし、現代に突っ込むとどうみても接点なさすぎだから難しい。ネットゲで同じギルド所属とかそういう設定しか思いつかなかった。

Go on a Trip!

初めて東京に行くからって浮かれて描いたやつ。何仙姑は現パロではツインテおさげが似合うと思うんだ。

恭賀新禧、万事如意

鍾離点石把扇揺、国老騎驢走趙橋、洞賓背劍清風客、国舅瑤池品玉蕭。采和手執雲楊板、拐李先生得道高、仙姑敬奉長生酒、湘子花籠獻蟠桃。

2015年年賀イラスト。八仙クラスタたるもの一度は八仙集合絵を描きたい！と思って描いたもの。2013年に描いてたんですけど終わらなかったのが翌年に回したというアレ。

八仙はそれぞれ八卦と対応関係にあって、その八卦にあわせて配置した……のですが、描いてる途中で中国では南を下側にすることが判明するというアクシデントが発生。もう修正できる段階ではなかったのでそのまま突っ走りましたが。そもそも資料によって違うっぽいソースも不明だからいいんだよ。皆様には是非寛大な心をもって見ていただきたく……

あとこれ左右の呪文みたいなやつは「八仙対聯」とかいうやつです。複数の字を組み合わせた「組合字」とかいうみたいなんですけど、かっこいいですよこれ。しかも内容見ると八仙一人ひとり織り込んだ詩になってるんです。なんて粋なんだ。

五月雪

2015年何仙姑誕。

台湾の仙跡岩風景区に八仙をモチーフにした八仙景点というのがあって、そのうちの一つに何仙姑桐花林というのがあって、毎年4、5月になると、散った油桐花(アブラギリ)が仙跡岩の山林を埋め尽くし、まるで雪化粧のようになるんだとか。

白い花びらが舞い散ることから、油桐花のことを五月雪と呼ぶらしい。台湾では4月から5月にかけてこの五月雪が舞い、あたり一面を埋め尽くす様子が各地で見れるんだそう。

他にも広州増城何仙姑の祖廟・何仙姑家廟に伝わる伝説をモチーフに組み込んでいます。

後ろのうねった木は何仙姑家廟より少し離れた所にあるという盤竜古藤。白花魚藤という珍しい種類の植物なんだとか。

皿に乗っている桃は仙桃。何仙姑家廟の正堂近くの屋根に生えているというもの。何仙姑の師である麻姑が献寿の時に用いる仙桃とされるため、麻姑仙桃とも呼ばれます。麻姑献寿は西王母の誕生祝いの際に酒を献じ返礼として桃を賜るというアレです、画題として有名ですね。

荔枝と緑の帯は、増城で主に産する広東荔枝の最高峰・挂緑荔枝から。何仙姑が緑の腰帯を荔枝の樹の上に掛けて去ったところ、荔枝の実の上に一条の緑色の痕が現れたことから「挂緑」の名がついたとのこと。

お茶は何仙姑が身投げして成仙したとされる何仙姑井(天花井)の水で淹れたお茶。絵には描いてませんが何仙姑井には身投げする際に遺したとされる绣花鞋(花の刺繍を施した靴)のレプリカもあるそう。家廟一帯の井戸ではしょっぱい水しか湧かないのに、この井戸水だけは甘いらしい。この水でお茶を淹れると芳醇な香りがし、飲むと身体を強くする効果があるんだとか。

茶葉はきつと鳳凰単叢八仙。鳳凰単叢八仙(鳳凰単叢八仙過海、八仙単叢)は、広東潮州の鳳凰鎮で採れる青茶・鳳凰単叢のひとつ。単叢とは独立した一本の樹という意味で、他の茶葉を混ぜることなく一株から採った茶葉のみで製茶するもの。鳳凰単叢はそれぞれ色々な名前がついています。この鳳凰単叢八仙は、ひとつの母樹から接木され、それぞれ異なる場所に植えられた8本の茶樹がどれも素晴らしいものであったため、「八仙過海、各顯神通」にちなんで名付けられたんだとか。絵では色味に気をつけるくらいしかできなくて表現しきれませんでした、まあ気持ちは大事なこと。

ちなみに仙跡岩について描いた後になって調べてみたんですが、どうやらそこに呂洞賓の足跡が残っているからそれにちなんで八仙景点を作ったってことらしい。蟾蜍精(ヒキガエルの精)を降伏したとか、蟾蜍山から指南宮に行く途中立ち寄ったとかいう伝説に混じって、天界で何仙姑を

追い求めてたら仙姑に凡間に落とされたとかいう話もあるんだそうで……これは草を生やさざるを得ない。

呂洞賓を祀る台湾道教の聖地・指南宮では恋人同士が訪れると別れるというジンクスがあって、洞賓が何仙姑に何度もアタックするも拒絶され、その腹いせに訪れたカップルの仲を引き裂いているとかいう話もあるくらいですからね。さすが台湾洞賓、俺たちの想像のはるか上を行ってくれるぜ。

天后聖母

2015年媽祖誕。あんまりイメージ固まってない時期に描いたので次描くときは色々と変わっているかもしれない。

衣装は一応正式バージョンと略式バージョンあたりを考えていますが、誕生日絵なので正式バージョンくらいのつもりで。廟に祀られる神像みたいな感じにしました。なにせ描こうと思ったのが当日になってからなので(しかも平日)完成は翌日になってしまいましたが、まあとりあえず出せたので結果オーライ。

Merry Christmas!!

2014年クリスマス。2013年に描いたものを2014年にリファイン。ガブリエルの受胎告知をイメージ。クリスマスってキリストの誕生日であって受胎告知の日ではないんですけども(受胎告知祝日は3月)毎年忘れていつも12月が近づいてくると思い出すんですよね。

晴明さん

2015年安倍晴明命日(新暦)。安倍晴明クラスタやってるからには一度はちゃんと描いておきたい。

京都に出てきてからなんやかんや年一ペースくらいで晴明神社にお参りしています。んでそこから一条戻橋の袂に行って、ここに式神がいるんだなあと感傷にひたる(靈感は全くないので思いを馳せるのみですが)までがルーチン。

命日ということで、新暦9月26日には嵯峨の墓所で嵯峨墓所祭が行われます。また、秋分の日前後には晴明神社にて晴明祭が執り行われます。この絵をアップした数日前に晴明祭に行ったのですが、行くのが遅すぎて肝心の神事は終わっていたものの、祭礼札(神輿の担ぎ手が首に掛ける木札、数量限定で一般の人にも授与)がちょうど最後の1枚で、運命を感じたとか感じなかったとか。

Happy Michaelmas!

2015年聖ミカエルの祝日(ミクルマス)。この日は同時に三大天使の祝日でもあります(これとは別にそれぞれ祝日もあるんですが)。

これ描くために調べるまで英語表記しか見たことなかったものだから、ずっとミカエルマスって読んでた。

久々の西洋題材なのでファセットカットの宝石が描けるぞ! と息巻いてました(東洋だともっぱらカボションカットですからね)。

三大天使だと四大天使のウリエルが入らないので、ガブリエル・ウリエルクラスタとしてはちょっと歯がゆい思いをしたとかしなかったとか。それならウリエルの祝日に描けばと思うのですが、だいたい二郎神誕の前後にあたるのでいつも二郎さんに負けてしまうんだなあ。あやを。

哪吒三太子誕

2014年哪吒誕。蓮が咲く池に佇む哪吒くんが描きたかった。真面目に誕辰絵描くのはこれが初めてだったかな？(もっと古い二郎神誕絵や何仙姑誕絵があった気もするけど)これがすべての始まりですね。今ではすっかり習慣に。お絵かきソフトをSAIからクリスタに変えて初めて真面目に描いた絵だったので、色々と試行錯誤しまくった記憶があります。

哪吒 & 二郎神

アクキー作りたいなあと思って描いたやつ。初めてのオフ作品だったのでめちゃくちゃ気合入れて描きました。ちびキャラって普段の絵とは違う難しさあるよね。

『封神演義』における哪吒・楊戩の双璧感も好きなのですが、『西遊記』ではエンカントこそしてないけど雑劇『二郎神酔射鎖魔鏡』では義兄弟同然の仲だし、封神以降の作品ではコンビで登場する作品も多いしで、唯一無二のマブダチとか悪友とかそういう関係であってほしいなって。

楊任さん

みんな大好き楊任さん。この人気はおそらくそのインパクトのある容姿のせいだと思いますが、私は文官だからこそその慇懃な態度とか、法宝・五火神焰扇のあたり一面をすべて焼き尽くすような威力とか、そういうのも含めて好きです。本人はさして強くない(失礼)けど持たされた法宝が強力ってのがまたいいんだ。掌中眼がどうなってるのか知りたい、おしえて清虚道德真君。

帰還

「ただいま！」

2015年哪吒誕。戦場での哪吒くんも描いてみたかった。青空と笑顔がテーマ。封神時代、敵と戦いを終えて兵士が左右に控える中凱旋、みたいなのがコンセプト。

見た目は少年だけど、強くて数多の兵をまとめている……っていうのは非常に厨二心をくすぐられる設定だね。

封神時代は商との戦いで成長はしているものの、まだ幼さが残ってて無邪気な感じというか……職務とか貢献とかそういうの抜きで、純粹に戦い自体を楽しんでる感じがする。西遊記以降のお仕事バリバリな哪吒くんも好きだけど、無邪気な封神時代の哪吒くんもいいなって。

封神時代だからと豹皮囊も描いてみましたがあんまり描かれてる絵ないよなあ……っていうかこの小さい袋にどうやって各種得物を入れてるんだろう。四次元ポ○ット？

蓮華、水に在るが如し

塗りとかこだわって描きたいよね！と思って描いた一枚。五山の送り火中継見ながら描いた記憶がある。

細い中に筋肉や骨格がある少年特有のあの感じが出せたらいいなと思いながら描きました。いつまで経っても難しい……

游天池

2016年哪吒誕。蓮園のイメージで一度描いてみたかったので、こんな感じになりました。哪吒復活の池を模したとされる天池(宜賓天池公園)、また奥の涼亭(納涼のためのあずまや)については翠屏山(翠屏山公園)の荷花池にあるものがモチーフです。蓮花の数が9なのがポイント。水の表現に悩んで何度も塗り重ねましたが、結果深みのある水面となったので満足しています。

中壇元帥・哪吒三太子

哪吒くんはいつもかわいいベクトルに描いてしまうんですが、たまにはかっこいいのも描きたいと思って。と思って描いたんですけどかわいって言われたので、まだまだ修行が足りないですね。

連環画西遊記の大鬧天宮巻表紙イラストの哪吒くんの半袖ミニスカ(短パン?)に鎧を重ねるスタイルが非常に好きなので、お仕事で出兵する時とかにこういうの着てほしい。まあ仕事以外では戦闘時でももっぱらいつもの肚兜(金太郎的なアレ)+蓮スカートスタイルで描いちゃうんですけども。連環画では大抵どこもノーパンだし、こんな短いスカートで風火輪乗って戦っても大丈夫なの？っていつも勝手に心配してます。

大聖 VS 小聖

2016年年賀イラスト。タイトルは西遊記第6回「観音赴会問原因 小聖施威降大聖」より。申年だしやっぱり孫さまだよーね！ と思って、最初は取経組で一行イラストとかちびキャラ大鬧天宮とか考えてたんですけども、気付いたらこうなった。

おかしい。申年なのに何で狗を描いているんだ。

大鬧天宮は二人の変化対決がめちゃくちゃ好きなんですけど、一枚絵となるとやっぱり一戦を交えているシーンかなと。映画のワンシーンみたいな重厚な感じにしたかったのですが、わりとイメージどおりに描けたので満足です。

払暁

夜明けの灌江。

2015年二郎神誕。払暁とは明け方のこと。明け方か夕暮れで灌江に佇む二郎さんが描きたかった。背景は都江堰。後ろに二王廟や安瀾橋のシルエットも入れているのですが、気づいていただけたでしょうか……

この年はこの日がちょうど花火大会で、実習終わりに見に行ったせいで完成がギリギリになったけど、まあ出せたからいいや。間に合わなかったら六月廿六(もうひとつの有力説である)にすればいっかーって感じで毎年重宝してます(こら

月下醉酒

弦月の下、一杯の美酒。

2016年二郎神誕。月がきれいな夜にしっかりと呑んでほしかった。背景はやっぱり都江堰。

旧暦だと6月24日だけど月齢は23(下弦の月)だから……と描いたんですが、7月27日なのに7月28日のところを見て描くという意味のわからないミス……ちょっと欠けすぎだけど、気にすんな誤差だ。

らくがき二郎さん

Twitterのアイコンにしたいくて描いたやつ。普段は背景小物ばかりに凝ってキャラがおろそかになる傾向にあるので、久々にみっちり描いた。二郎さんはとにかくさわやか路線でいきたいので色気は抜き気味で描いてるんですけど今回は気にせず流し目に。しっとり感のある塗りがうまくいってお気に入りの一枚。

現パロ 哪吒 & 二郎神

「おや奇遇だね。学校帰り？」
「うん」
「うちに寄っていかないかい？」
「無理。今日塾あるから」
「じゃあその帰りにでも」
「……ならいいよ」

現パロ妄想が炸裂した時に描いたやつ。何でか知らないけど寒くなってくると現パロしたくなる。

二郎さんは社会人でもいいけど院生がいいかなと。講義は学部生の頃ほどないから普段は学生ニートしつつ、時々ふらふらと研究室に来ては教授(玉鼎真人)の手伝いしたり研究したりなんかほかにも色々やってるみたい。専攻は建築(都江堰的な)か法学(司法の神的な)あたりか……？何も考えず院生って書きましたがそういえばこっちは封神時代設定だった。まあいいやどっちにしろニート(ry)だし。

哪吒くんは小学生ですね、やんちゃだけど実は結構いいところの学校に通ってそう。最初素でスカート描きそうになったけどよく考えたら男の子だったわ、ごめんね。

封神の頃は結構ベッタベタだけど時間が経って現在は互いに忌憚なく言い合う感じの仲くらいだといいな。

謹賀新年!!

2015年描き初め……っていいながらこれを Web にアップしたのは3月15日。

あれ？ おかしいな……描き始めたのは確かに元旦だったんですって。

せっかくの正月なんで和風パロしてみたかっただけ。期せずして信号機カラーになった。なんかよくわからないけどおさまりがいいんだよねこの組み合わせ。

着物の紋様も車輪(哪吒くん)とか矢に団花紋っばいやつ(二郎さん)とか波に桃の花(孫さま)とかうっすらそれっばい要素突っ込んでます。二郎さんに矢とか嫌がらせかよ(鎖魔鏡的な意味で)と思いつつ平然と入れた。ええ、確信犯です。

ようこそ廟会へ

「春節好！ 今年の廟会はどこへ行く？ よかったらぼくたちの廟においでよ！」

こんな素敵な神さまたちに逢うにはどこの廟に行けばいいんでしょうかね。ドラ○も～ん！ どこ○もドア出して～!!

2016年春節。Web掲載当時、観光促進ポスターなどの評があったこの絵。いやもう私をこの廟がある所の観光大使にしてくれ、そして廟へ招待してくれ。

中壇元帥を主神に二郎神君を陪祀している台湾高雄金獅湖の廟・覆鼎金保安宮をベースに、四川翠屏山の哪吒行宮(旋子彩画(樑の模様)、階段、灯籠)、杏花村(現在の河南省南陽西峡県丁河鎮奎文村)の哪吒祖廟(屋根二段構え)、四川灌口(現在の都江堰市)の二王廟(香炉)、山西の平遥二郎廟(灯籠・柱に文字)あたりの要素を加えています。

また後ろの柱の春聯は、現在記録に残る最古の春聯である「新年納余慶、嘉節号長春」。五代の後蜀後主(後蜀最後の皇帝)・孟昶がこの対句を桃符に書き、門に掲げたのが春聯の始まりとされています。孟昶といえば二郎神の形象に影響を与えたひとりともされる人物。この絵にもってこいの要素ですね。

手前二人もなかなかうまくいかないわ、背景もエグすぎて時間かかるわで1年では描き終わらなかった……途中の放置期間も含めて2年がかりの作品です。

今までの中で一番気に入っている絵なのでことあるごとに出してる気がするけど気にするな。何度でもよみがえるさ！

共闘

本書描き下ろし。2014年から描きかけで放置していたものがベースですが、再録イラスト集出するなら是非この絵を！ と常々思っていたので入れられて良かったです。赤と青の対比、二人の性格の違いが表現できていればと。やっぱり共闘シーンは胸が高鳴るよね！